



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

# かみこあに

10月号  
平成28年  
No.693



## 実りの秋 稲刈り最盛期

9月下旬、村内で稲刈りが最盛期を迎えました。昨年「美味しいあきたこまちコンテスト」で最優秀賞を受賞した原田誠悦さん（沖田面）の田んぼでも稲刈り作業の真っ最中で、今年は「まずまずの出来」と笑顔を見せてくれました。

### 主な内容

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 4 P ~ 5 P | 行政報告要旨        |
| 6 P ~ 7 P | 決算報告          |
| 13 P      | 物品公売のお知らせ     |
| 14 P      | 臨時雇用職員募集のお知らせ |

# いつまでもお元気で 長寿を祝う



保育園児によるお遊戯

9月16日、健康増進トレーニングセンターで上小阿仁村敬老会が行われ75歳以上の対象者や来賓など約250人が出席し長寿を祝いました。対象者は男性278人、女性513人の計791人でした。また、結婚50年の金婚を迎えたご夫婦は9組でした。

式典では村長が「今日の上小阿仁村があるのは激動の時代を生き抜いてこられた皆様のおかげです。これからも健康維持に努めてお元気でいてください」とこれまでのご労苦に敬意を表し感謝の言葉を述べました。

式典のあとは昼食をとりながら、保育園児によるお遊戯や村内グループの舞踊、カラオケなどのアトラクションを楽しみました。



全員で踊ったかみこあに音頭

9月15日には、特別養護老人ホーム杉風荘でも敬老会が行われました。入所者84人と家族が出席し、上小阿仁村連合婦人会の皆さんによる歌や踊りを楽しみ、最後は全員でかみこあに音頭を踊りました。



初敬老の皆さん

9月17日、18日の2日間、道の駅かみこあにを会場に第6回大館・北秋田ご当地グルメ秋まつりが開催されました。

村内からは上小阿仁村商工会青年部、あきた北央農業協同組合女性部上小阿仁地区、高橋旅館、畠山商店の4店、大館市と北秋田市からは15店、ゲスト出店として本荘ハムフライ（由利本荘市）、大曲カレー旨麺（大曲市）、よこまき（横手市）の3店、計22店が出店し、会場周辺は食欲をそそる香りに包まれました。

また、イベントに併せて物産センターでは「山の恵マルシェ」を開催し、今が旬で貴重なミズのコブ、漬物、野菜等の里山の恵を集めて特設ブースで販売しました。

イベントステージも用意され、秋田梅若会による民謡や北秋田市在住のシンガーソングライター本城奈々さんのミニライブ、マッキーの大道芸パフォーマンスが行われ来場者を楽しませていました。

初日は突然の豪雨で客足が伸びなかつたものの、2日目は晴天に恵まれ2日間合計で過去最高の8千300人を記録し、お昼時には長蛇の列ができてきました。

来場者はそれぞれに目当ての品を買いました。



秋田県の新キャラクター「んだッチ」も登場



多くの人で賑わった会場内

# 大館・北秋田のグルメが大集合

## 元気いっぱい かみこあに保育園運動会

9月10日、かみこあに保育園の運動会が健康増進トレーニングセンターで開催されました。前日の夜から雨が降り続き残念ながら室内での開催となりましたが園児達は元気いっぱい走りまわつてきました。開会式では園児代表が「丈夫な体をつくるため元気に運動します。転んでも泣きません」と約束しました。ラジオ体操で始まり、かけっこのはか、クラス毎に趣向を凝らした親子競技など17種目に取り組みました。たんぽぽ組、ひまわり組、ゆり組によるマーチングではドラえもんの曲に合わせて太鼓を演奏し、地域の方々や保護者から大きな拍手がおくられました。



元気いっぱいにスタートを切る園児

A baseball player in a purple jersey with the number 21 is being tagged out by a catcher in a green jersey with the number 23 at home plate. The catcher is wearing a helmet and a chest protector. An umpire in a white shirt is watching from the left. The player is wearing striped pants and blue socks.

惜しくもホームインを阻まれる

試合結果	こあに野球クラブ	0 0 0 2 1	3
	土崎くらぶ	1 0 3 0 ×	4



出発前、決意を新たにする参加者



## 人形劇を楽しむ参加者と園児

## 往年の球児たち はつらつプレー

9月17日、大仙市を会場に全県500歳野球が開幕し、上小阿仁村から、こあに野球クラブが出場しました。若手の加入で戦力強化を図り臨んだ今大会は1回戦、過去に優勝経験のある強豪土崎くらぶと対戦しました。初回にエラーで1点を失い、3回にはホームランを浴びて4-0とされながらも4回に2点を返しました。さらに最終回にはランナーを溜め一打逆転というところまで迫りましたが打線が続かず、敗退しました。残念ながら1回戦負けとなりましたが、強豪相手に善戦し、手ごたえを感じた価値のある一敗となりました。500歳野球は、出場選手9人の合計年齢が500歳以上であることなど高齢者向けに改良されたユニークなルールとなっています。

9月21日、北秋田地区交通安全会上小阿仁支部の会員らによる軽トラックパレードが行われました。パレードは秋の全国交通安全運動にあわせて、交通ルール遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

この日は交通安全協会の会員や交通指導隊など8人が参加し、健康増進トレーニングセンター前で、決起集会を行つたあとパレードに出発しました。

パトカーを先頭に、のぼり旗や風船で装飾をほどこした軽トラック5台が連なり、村内を一周して交通安全を呼びかけました。

9月27日かみこあに保育園で祖父母の集いが開催され、園児の祖父母のほか、生涯学習講座「かみこあに大学」の学生など地域の高齢者たちも参加して交流を深めました。朝の会の様子や絵本の読み聞かせなど、普段の保育園での生活を参観したあと、劇団おむすび座（秋田市）による人形劇を楽しみました。パネルを使つた「おばけマンション」の話や人形劇「赤ずきんちゃん」などユーモアを交えた物語に園児たちは喜んでいました。また、集いの中で、鶴野浩一郎さん（沖田面）から、「保育園のみなさんがほおづきが好きだと聞きました。みなさんで食べてください。」と自身で栽培した食用ほおづきが園児たちに贈呈されました。

おじいちゃんおばあちゃんと一緒に

9月27日かみこあに保育園で祖父母の集いが開催され、園児の祖父母のほか、生涯学習講座「かみこあに大学」の学生など地域の高齢者たちも参加して交流を深めました。朝の会の様子や絵本の読み聞かせなど、普段の保育園での生活を参観したあと、劇団おむすび座（秋田市）による人形劇を楽しみました。パネルを使つた「おばけマンション」の話や人形劇「赤ずきんちゃん」などユーモアを交えた物語に園児たちは喜んでいました。また、集いの中で、鶴野浩一郎さん（沖田面）から、「保育園のみなさんがほおづきが好きだと聞きました。みなさんで食べてください。」と自身で栽培した食用ほおづきが園児たちに贈呈されました。

## 9月定例会

行政報告要旨

平成27年度決算について  
平成27年度各会計の決算は、一般会計では9,949万円（繰越明許費繰越し財源73万7千円を除く。）の黒字決算となりました。  
また、特別会計では、3会計で繰越金が出ており、総額で1,358万8千円となりました。

かみこあにプロジェクト2016について  
平成28年度一般会計補正予算是、1億6,807万1千円の追加補正で、補正後の総額は25億7,669万4千円となります。

かみこあにプロジェクト2016について  
村及び関係者で組織したKAMIPORO・リスタ実行委員会による「かみこあにプロジェクト2016」は、会場を地域センターの小沢田会場と八木沢集落の八木沢会場の2箇所での開催となつております。

規模縮小の中での開催でありましたが、各世帯でかみプロの旗を掲揚していただき歓迎の雰囲気を高めていただけではなく、ボランティアの皆さんや八木沢力フェを開設して下さった婦人会様、そして、農産物等の販売をして下さったJA女性部の皆様のご協力により実施できましたことに心より感謝申上げます。

## 平成28年度補正予算について

平成27年度決算について  
平成27年度各会計の決算は、一般会計では9,949万円（繰越明許費繰越財源73万7千円を除く。）の黒字決算となりました。

また、特別会計では、3会計で繰越金が出ており、総額で1,358万8千円となりました。

かみこあにプロジェクト2016について

**平成28年度補正予算について**  
平成28年度一般会計補正予算は、  
億6,807万1千円の追加補正で、  
正後の総額は25億7,669万4千円と  
なります。

おらがふるさとフェスティバルについて  
8月14日、お盆恒例の「第28回おら  
がふるさとフェスティバル」を開催し  
ました。

午後2時から「ちびっこ魚つかみ大  
会」、午後5時30分からフェスティバ  
ルイベントを開催し帰省客や多くの村  
民の方々に参加していただきました。  
ご協力いただきました関係者の皆様  
に心から感謝申し上げます。

卷之三

午後2時から一ちびっこ魚つかみ大会、午後5時30分からフェスティバルイベントを開催し帰省客や多くの村民の方々に参加していただきました。ご協力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

今後、人的交流では、一般住民の研修を行うとともに中学生の修学旅行についても考慮します。

また、経済的交流では、チヨコレートやコーヒー、バナナ、マンゴーなどを道の駅で、販売することなどを検討したいと考えております。

今後、人的交流では、一般住民の研修を行うとともに中学生の修学旅行についても考慮します。

また、経済的交流では、チヨコレートやコーヒー、バナナ、マンゴーなどを道の駅で、販売することなどを検討したいと考えております。

萬巒郷では、平成25、26年度の訪問団のお礼と昨年、訪問していただいたことへの感謝の意を表してまいりました。

萬巒郷では、平成25、26年度の訪問団のお礼と昨年、訪問していただいたことへの感謝の意を表してまいりました。

台湾訪問について  
8月22日から26  
ールスとして秋田  
台湾を訪問させて

台湾訪問について  
8月22日から26日まで台湾トップセールスとして秋田県知事に同行して、台湾を訪問させていただきました。抗

また 8月1日には 諸員全員協議会で 募集要領等を説明しております。 今後、全協等で 杉風荘の財産に関する協議等を行ひ、 移管先事業者の公募

また 8月1日には 諸員全員協議会で 募集要領等を説明しております。 今後、全協等で 杉風荘の財産に関する協議等を行ひ、 移管先事業者の公募

## 北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合 について

## 北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合 について

消防・防災について

# 消防・防災について

7月24日 秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会が大館市で開催され、規律訓練の部3位、ポンプ車操法の部4位、小型ポンプ操法の部2位といふ好成績でありました。

7月24日 秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会が大館市で開催され、規律訓練の部3位、ポンプ車操法の部4位、小型ポンプ操法の部2位といふ好成績でありました。

年金生活者等支援臨時福祉給付金等に  
ついて

年金生活者等支援臨時福祉給付金等に  
ついて

高齢者等の方を対象にした「年金生活者等支援臨時福祉給付金」につきましては、7月1日で受付を終了し、433世帯560人に1,680万円が支給されております。

高齢者等の方を対象にした「年金生活者等支援臨時福祉給付金」につきましては、7月1日で受付を終了し、433世帯560人に1,680万円が支給されております。

**特別養護老人ホーム杉風荘の民営化について**  
公募型プロポーザル方式による業者決定の方法等を民営化実施の案として

**特別養護老人ホーム杉風荘の民営化について**  
公募型プロポーザル方式による業者決定の方法等を民営化実施の案として

**北秋田市周辺衛生施設組合について**  
7月22日、北秋田市周辺衛生施設組合定例議会が開催されました。

**北秋田市周辺衛生施設組合について**  
7月22日、北秋田市周辺衛生施設組合定例議会が開催されました。平成7年度決算については、歳入公

「臨時福祉給付金」につきましては、平成28年度の住民税が課税されてない569世帯817人を対象に支給されます。支給額は1人3千円で、総支給額は245万1千円を予定しております。

また、「障害・遺族年金受給者向け給付金」につきましては、臨時福祉給付金の交付対象者のうち障害基礎年金、遺族基礎年金等を受給している方で、年金生活者等支援臨時福祉給付金を受給した方を除く75世帯76人を対象に支給されます。支給額は1人3万円で、総支給額は228万円を予定しております。

いずれも平成28年1月1日時点での受付期間は9月1日から11月30日までとしております。

### 健康づくり事業について

健康づくり講演会は、これまでに3回実施しております。次回の講演会は、昨年度のアンケートで要望の多かった「ストレスと上手につきあう方法」をテーマに、12月上旬に、秋田市のみの木ストレスクリニックの後藤弥生先生の講演を予定しております。また、10月10日には、教育委員会主催の体育の日記念行事に合わせて、働く体と心の健康づくりを目的としたイベントの開催を予定しております。

### 稲作状況について

秋田県北秋田地域振興局農林部は、7月26日に水稻の生育状況を発表しております。あきたこまちは北秋田地区9調査地点において、草丈は69.7cm(平年比94%)、1m当たりの茎数は49

6本(平年比93%)となつております。

また、秋田県病害虫防除所が8月8日に発表した注意報第1号では、8月1日巡回調査の県内100地点において、いずれも高く、今後の気温も高いと予報されていることから、斑点米カメムシ類の活動が活発になると予想されるため、「こあに電話」で防除の徹底を呼びかけております。

### S G E C ( イ ス ジ ェ ッ ク ) 森林管理認証取得について

関係書類の整備が整つたので審査機関に申請し、9月30日までに認証を受けられるよう取組んでまいります。なお、同時に生産加工流通認証(COC)の製造販売を受けられる業者を公募しております。

### 有害鳥獣捕獲について

本年度は、5月20日から有害鳥獣捕獲許可を得て、8月12日までにツキノワグマ17頭を捕獲しております。日々猟友会の皆様には多大なご苦労をおかけしております。これから秋の行楽シーズンを迎入山する機会が増えますので、被害防止のための注意喚起を図つてまいります。

### 簡易水道事業について

小田瀬地区小規模水道の解消と大林地区の水質改善を図り、沖田面地区の老朽化貯水池の改良を、3地区を統合する統合簡易水道事業については、沖田面配水池更新工事と大林地区配水池増設を含めた送配水管工事の2工区で実施する計画で手続きを進めております。

### 高校生海外研修事業について

高校生海外研修事業につきましては、8月3日から9日まで、アメリカ合衆国シアトル市を訪れ、予定通り実施されました。事故もなく、参加生徒は十分な研修を積んで、大きな成果を上げることができました。滞在した家庭でもコミュニケーションをしつかりと取り、国際理解を進めることができます。

### 学校教育関係について

小学校6年生1名が転校し、児童数は61名になりました。また、中学校1年生と3年生各1名が転校し、生徒数は827名になりました。児童生徒の総数は882名です。

平成27年度の教育委員会事業について、学識経験者の知見を活用した教育委員会の事務に関する点検及び評価を実施し、「上小阿仁村教育委員会点検・報告書」をまとめました。今後とも事業や施策の改善を図つて、教育行政の適正な執行を進めてまいります。

### 生涯学習・社会教育関係について

7月31日に第18回かみこあに芸能まつりが生涯学習センターにおいて行われました。村内外から14団体が参加し、ステージで繰り広げられる熱演には観客から盛大な拍手が送られていました。不安定な天候にもかかわらず、出演者を含め400人近くが参加してくださりました。8月14日に生涯学習センターで行われた成人式には、男性9人・女性9人、

計18人の対象者のうち16人が出席しました。ご来賓の祝辞や恩師のメッセージがあり、参列した多くの方々から祝

福を受けるとともに、新成人代表の「誓いのことば」で成人としての決意や心構えを新たにしました。

### 国保診療所関係

4月から7月までの診療状況は、医科外来が診療日数77日、患者数2,049人、1日平均患者数は26人となっています。

歯科は診療日数77日、患者数776人、1日平均患者数は10人となっています。

医科外来のうち毎週月曜日診療の泌尿器科につきましては、診療日数16日、患者数312人、1日平均患者数は19人となっています。

また、6月より訪問診療を開始しております。現在2件の訪問を実施しており、9月からは3件の訪問を予定しております。

### 杉風荘関係

猛暑により利用者の熱中症予防を重視的に取り組んでおります。

8月19日現在の入所状況は契約入所者84名(定員86名)、短期入所者3名(定員6名)の入所で、本村の出身者は56名となっております。

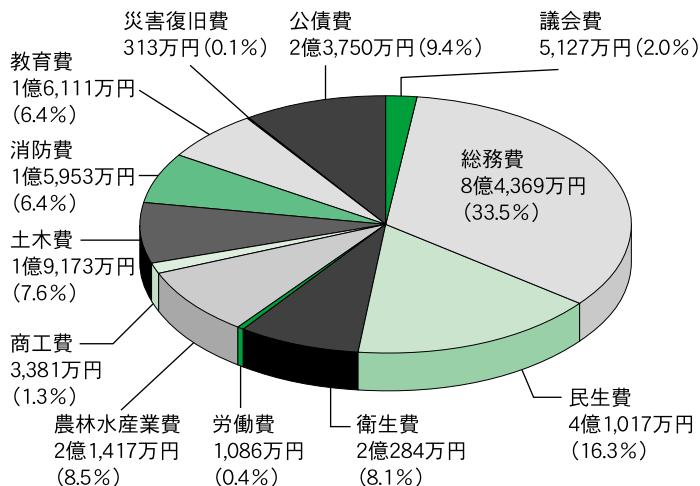
9月15日には、杉風荘敬老会を開催いたします。9月15日現在の入所者の方は24名、100歳以上は3名であります。

利用者の皆様にお祝いを申し上げます。

とともに、健やかな長寿をご祈念いたしました。

## 一般会計歳出…25億1,981万円

( )は構成比



### ■村民一人当たりに使われたお金(一般会計)

1,011,973円

議会費	20,591円	総務費	338,833円	民生費	164,725円
衛生費	81,463円	労働費	4,361円	農林水産業費	86,012円
商工費	13,580円	土木費	77,001円	消防費	64,066円
教育費	64,703円	災害復旧費	1,258円	公債費	95,380円

※「村民一人当たりに使われたお金」「村民一人当たりの村税を納めた額」は、平成27年度末(平成28年3月31日)  
現在の人口 2,490人で算出しました。

## 村の健全化判断比率と資金不足比率を公表します

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成27年度決算による村の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

健全化判断比率のいずれかが「早期健全化基準」以上の場合には財政健全化計画、「財政再生基準」以上の場合には財政再生計画を定めなければなりません。

また、公営企業会計(村の場合は、簡易水道、農業集落排水、下水道の各特別会計)の資金不足比率が「経営健全化基準」以上となった場合は、経営健全化計画を定めなければなりませんが、村はいずれの比率も基準を下回っています。

健全化判断比率	村の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%	30.0%
実質公債費比率	5.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

資金不足比率	村の比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%

※比率が「—」のものは、赤字額・資金不足額がないことを表します。

- 議会費：議会の運営に使ったお金です。
- 総務費：役場庁舎等の維持管理や交通安全、防犯、戸籍、徴税、選挙など村の総括的な事務に使ったお金です。
- 民生費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 衛生費：健康診断や各種健診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 労働費：失業対策事業の実施、公共事業の実施に際して失業対策上必要な事務を行うために使ったお金です。
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- 商工費：商工業の振興や観光の振興に使ったお金です。
- 土木費：道路、河川、村営住宅などの整備や維持管理、除雪などに使ったお金です。
- 消防費：消防や防災活動に使ったお金です。
- 教育費：小中学校、社会教育や保健体育など、教育全般に使ったお金です。
- 災害復旧費：災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。
- 公債費：村債(国などから借り入れたお金)の返済などに使ったお金です。

### ■村民一人当たりの村税を納めた額

66,353円

村民税	23,038円	純固定資産税	34,860円
軽自動車税	2,062円	村たばこ税	6,393円

### 用語解説

- 実質赤字比率：一般会計等の実質赤字額の標準財政規模（地方公共団体において標準的に収入される一般財源の規模を示すもので、概ね地方税、地方譲与税、普通交付税、臨時財政対策債の合計額）に対する比率。
- 連結実質赤字比率：村の全ての会計を合算した実質赤字額の標準財政規模に対する比率。
- 実質公債費比率：公債費（借入金の返済額）及びこれに準じる額の標準財政規模に対する比率。
- 将来負担比率：一般会計等の地方債（借入金）や将来支払っていく負担などの残高から返済に充てることができる基金（積立金）を除いた額の標準財政規模に対する比率。
- 資金不足比率：公営企業会計の資金不足額（赤字額）の営業収益に対する比率。

# 平成27年度 決算報告

- 村 税：村民税や固定資産税など、村民の皆さんに納めていただいたお金です。
- 地方交付税：村の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- 分担金及び負担金：村の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- 使用料及び手数料：村の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。
- 国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 県支 出 金：特定の事業を行うために県から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 財 产 収 入：村の土地などの財産の貸付、村有林の木材売払収入などのお金です。
- 繰 入 金：財政調整基金の取り崩しなどにより繰り入れたお金です。
- 繰 越 金：前年度から持ち越された剩余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含みます。
- 村 債：特定の事業を行うために国などから借り入れたお金です。

平成27年度の一般会計・特別会計の決算が9月定例村議会で認定されました。

一般会計では、歳入から歳出を差し引いた1億0,023万円から、翌年度に繰り越した財源の626万円を除くと、9,397万円の黒字決算となりました。

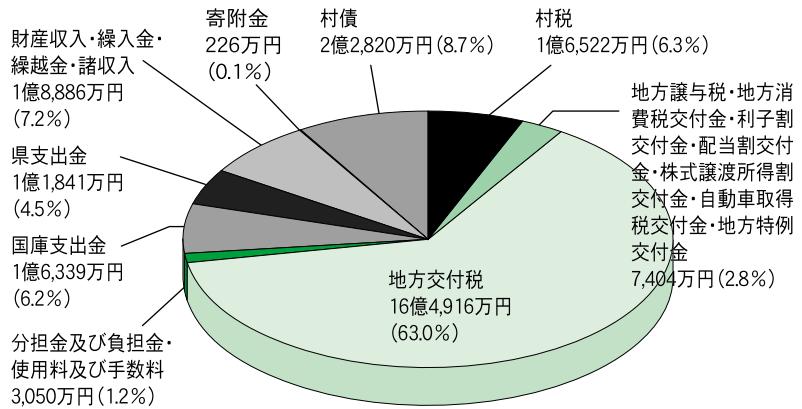
皆さんから納めていただいた村税や国からの交付税、県からの補助金などが、どのくらい入り、どのように使われたのか、その概要をお知らせいたします。

## 一般会計決算額

歳入	26億2,004万円
歳出	25億1,981万円
差引額	1億0,023万円
翌年度へ繰り越すべき財源	626万円
実質収支額	9,397万円

## 一般会計歳入の内訳…26億2,004万円

( )は構成比



## ■特別会計の決算額

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業勘定	4億5,797万円	4億5,788万円	9万円
国民健康保険診療施設勘定	1億1,934万円	1億1,934万円	0万円
特別養護施設	3億2,689万円	3億1,629万円	1,060万円
簡易水道事業	1億7,149万円	1億6,859万円	290万円
農業集落排水事業	6,531万円	6,531万円	0万円
下水道事業	4,730万円	4,730万円	0万円
介護保険事業勘定	4億6,501万円	4億6,501万円	0万円
後期高齢者医療	3,505万円	3,505万円	0万円
総 計	16億8,836万円	16億7,477万円	1,359万円

## ■村税等の滞納状況

(27年度末残高)	
村民税	3,471,679円
固定資産税	8,819,583円
軽自動車税	162,600円
国民健康保険税	8,611,976円
介護保険料	740,710円
後期高齢者医療保険料	831,400円
簡易水道使用料	826,393円
下水道使用料(農業集落排水)	2,941,936円
下水道使用料(公共下水道)	157,924円
介護サービス費収入	0円
保育料	0円
住宅使用料	9,654,100円
給食費	0円
高額療養費貸付金	110,600円
奨学金返還金	126,000円
計	36,454,901円

## ■村の借金

(27年度末残高)	
一般会計	24億9,199万円
特別養護施設特別会計	1,153万円
簡易水道事業特別会計	5億8,714万円
農業集落排水事業特別会計	3億6,240万円
下水道事業特別会計	2億2,416万円
計	36億7,722万円

## ■村の貯金

(27年度末残高)	
一般会計財政調整基金	25億5,778万円
一般会計減債基金	3億5,476万円
その他目的基金	8億7,801万円
計	37億9,055万円